

# ふくおかの経済

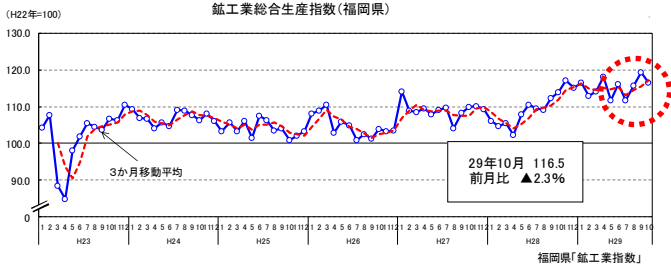
平成29年12月号



## 生産

高水準で推移している

10月の生産指数は、輸送機械などの低下により、前月比で3か月ぶりに低下したものの、引き続き、高水準で推移しています。

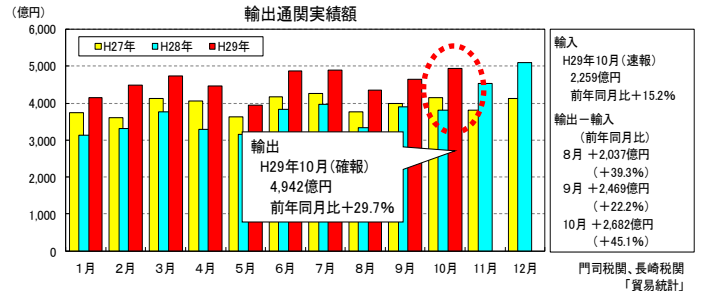


鉱工業生産指数は、平成22年の生産水準を100として、その変化を表しています。

## 貿易

輸出は増加、輸入は回復

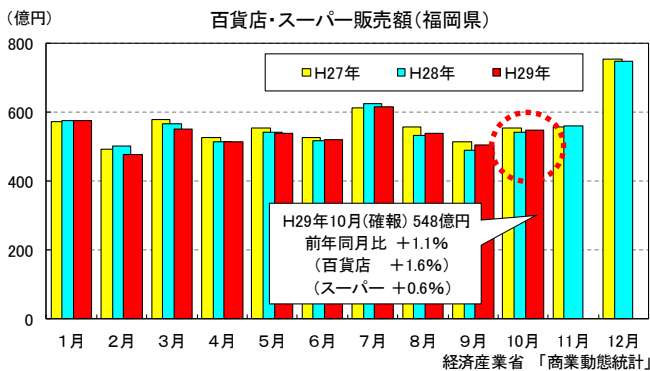
10月の輸出は、米国向けの自動車などの増加により12か月連続で前年を上回り、過去2番目の高さとなりました。輸入も、12か月連続で前年を上回りました。



## 消費

着実に回復している

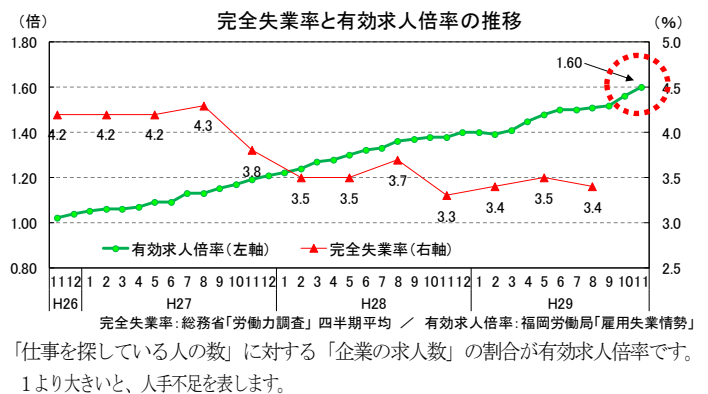
10月の百貨店・スーパー販売額は、飲食料品、化粧品や宝飾品等が伸び、3か月連続で前年を上回りました。



## 雇用

着実に改善が進んでいる

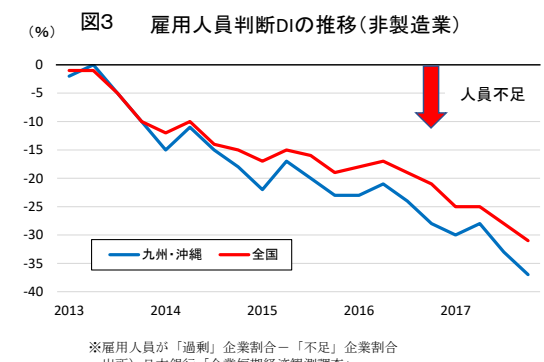
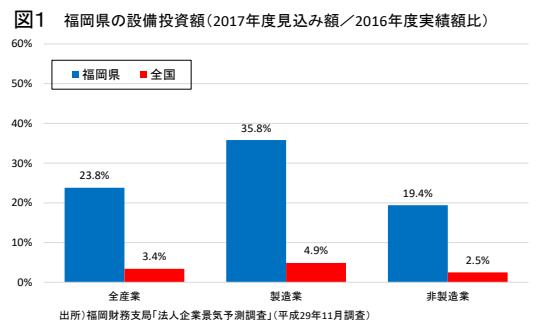
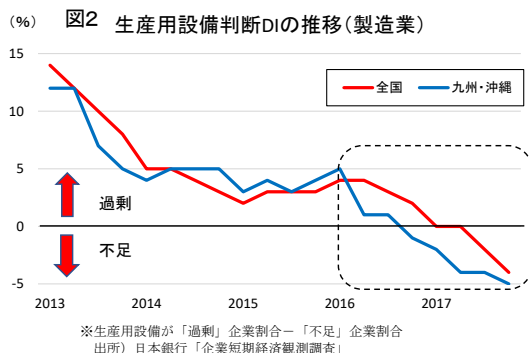
11月の有効求人倍率は1.60倍で、昭和38年の統計開始以来、過去最高を更新しました。



## 今月のトピック 福岡県の設備投資の伸び、その背景は？

- 福岡県の今年度の設備投資は、全国を大きく上回る改善幅となっています(図1)。
- このことを企業の意識面からみてみると、生産設備の不足感が増していること(図2)や人員不足が深刻化していること(図3)が分かります。
- その背景として、自動車・半導体等の海外需要拡大に伴う生産能力増強投資や人員不足に対応するための省力化・効率化投資の必要性が高まったことが考えられます。

日本銀行「企業短期経済観測調査」(略して「短観」)は、回答率が非常に高く、注目の統計の1つなのじゃ!



(トピック担当: 分析1班 深町)